

週間漁海況情報 2025年第2号

令和7年1月14日発行

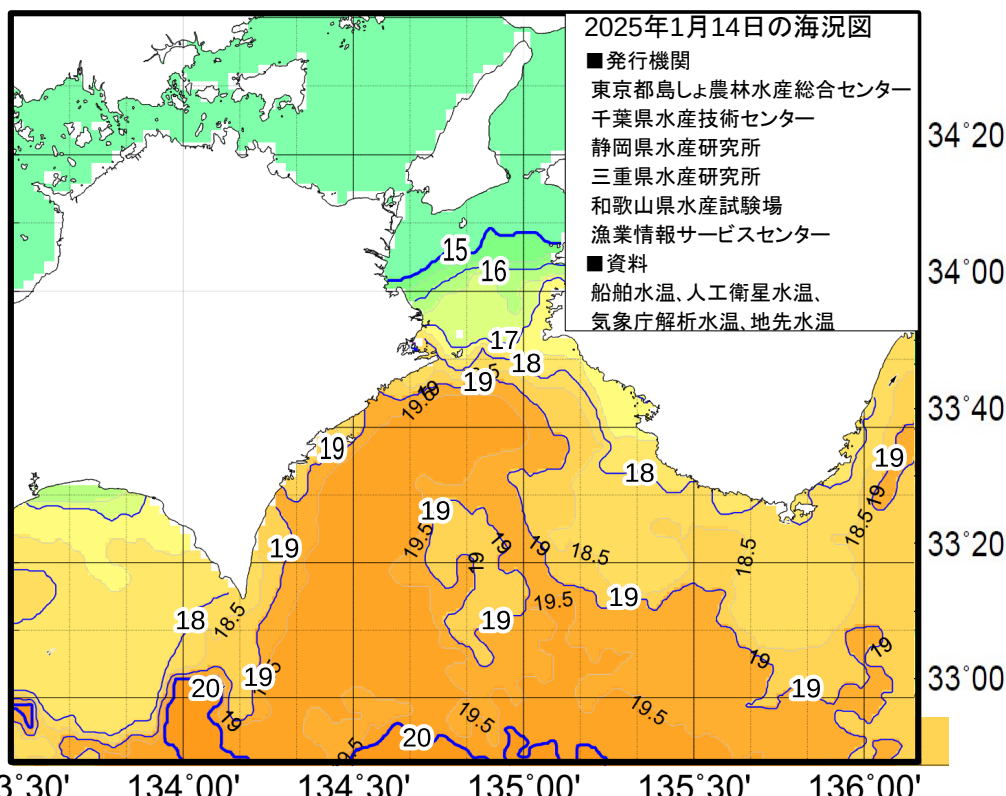
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖55マイル付近、潮岬沖65マイル付近を流れ、室戸岬、潮岬とも「離岸」している。

黒潮の表面水温は19～21℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で14、紀伊水道で14～17、海部沿岸で18～19℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～

潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～

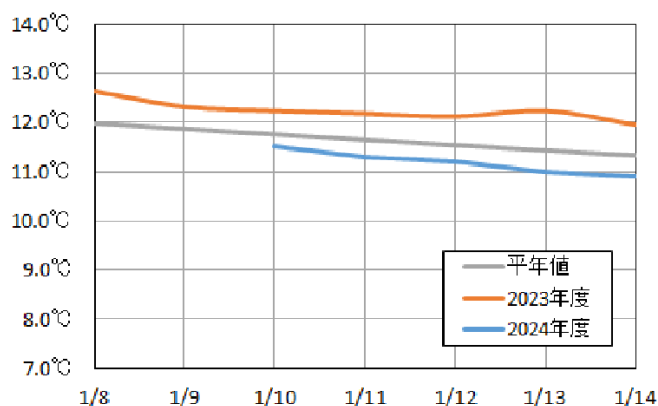
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています(このところ、著しい離岸が続いているため、表示範囲より南の場合が多い)。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

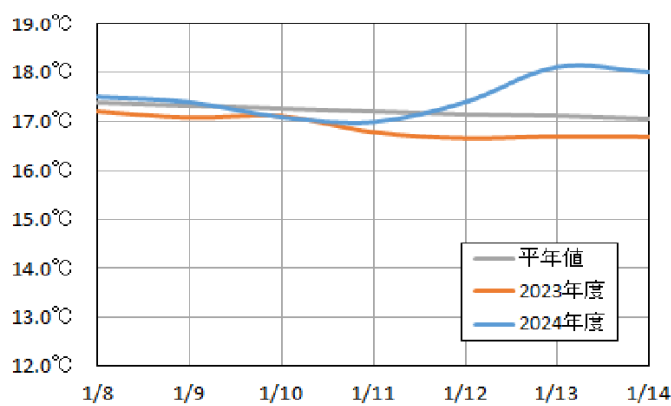
2. 地先水温(1月8日～1月14日)

鳴門地区の水温は、10.9～11.5℃で「平年並み」、浅川地区は、17.0～18.1℃で「平年並み」から「やや高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、5.6～7.1℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(1月15日～1月21日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖とも「離岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区では「平年並み」、浅川地区では「やや高め」で推移する見込み。

漁況

(1月6日～1月12日)

1. 紀伊水道（標本漁協：4）

船びき網では、シラスが16.7ト水揚げされた。

延縄では、サワラが大主体に1.1ト、あまだい類が0.8ト、シマフグが0.3ト水揚げされた。

底びき網では、えそ類が0.9ト、かます類が0.8ト、クマエビが0.3ト、コウイカが大主体に0.3ト、シロサバフグが0.3ト水揚げされた。

建網では、カワハギが大主体に0.3ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが2.3ト、カワハギが0.8ト、すずき類が0.3ト、マルアジが小主体に0.3ト水揚げされた。

2. 海部沿岸（標本漁協：4）

小型定置網では、メジナが1.4ト、アオリイカが小小主体に0.8ト水揚げされた。

大型定置網では、メアジが0.9ト、マサバが小小主体に0.9ト、ウスバハギが大主体に0.4ト、ヒラソウダが0.4ト、ブリがめじろ級主体に0.3ト、マアジが0.3ト水揚げされた。

漁獲量集計表（漁獲量が0.25トン以上のものを抜粋）

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄
					1日1隻あたり 平均漁獲量	
紀伊水道	船びき網	45	シラス	16,740	372	
	延縄	31	サワラ	1,131	36	大主体
		32	あまだい類	802	25	
		28	シマフグ	253	9	
	底びき網	15	えそ類	933	62	
		14	かます類	824	59	
		15	クマエビ	330	22	
		14	コウイカ	304	22	大主体
		12	シロサバフグ	255	21	
	建網	22	カワハギ	300	14	大主体
	小型定置網	17	マアジ	2,292	135	
		17	カワハギ	810	48	
		9	すずき類	325	36	
		8	マルアジ	265	33	小主体
海部沿岸	小型定置網	18	メジナ	1,416	79	
		42	アオリイカ	799	19	小小主体
	大型定置網	6	メアジ	910	152	
		6	マサバ	891	149	小小主体
		6	ウスバハギ	355	59	大主体
		6	ヒラソウダ	354	59	
		6	ブリ	252	42	めじろ級主体
		6	マアジ	251	42	